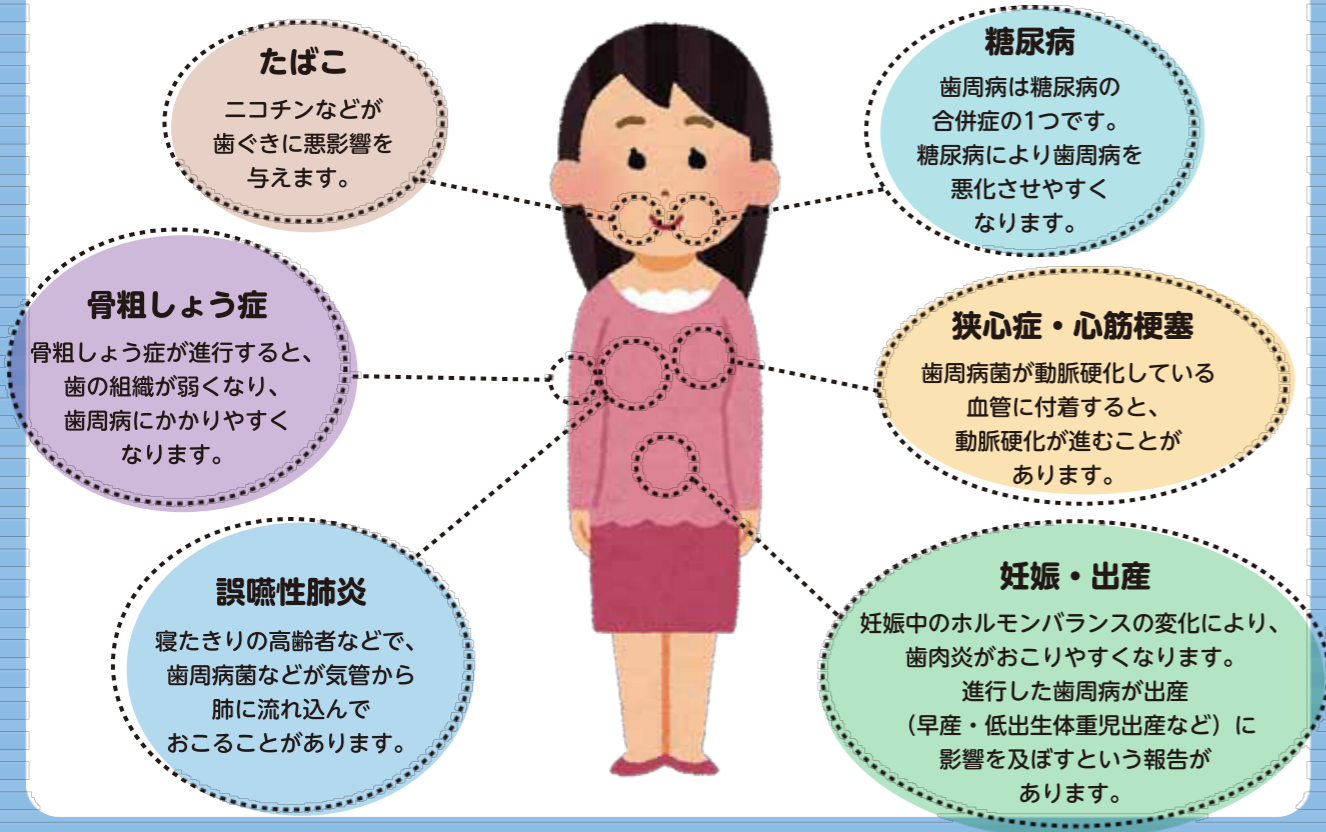


からだの病気・状態や生活習慣は歯周病と関連があります！



人は食べることで成長し、食べることで幸福感を得ることができます。

しかし、むし歯や歯周病などで歯を失ったり、

脳血管疾患などからだの病気が原因でうまく食べられなくなることがあります。

自分の歯でおいしく食べることができる歯と口を目指して、

まずは毎日の歯みがきをしっかり行いましょう。

また、かかりつけ歯科医を持ち、年1回以上歯科検診を受診しましょう。

豊橋市

豊橋市歯科口腔保健推進計画（概要版）

平成30年3月

発行：豊橋市

編集：豊橋市健康部保健所健康増進課

〒441-8539豊橋市中野町字中原100番地

電話(0532)39-9145 F A X (0532)38-0770

電子メールkenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp



健康とよはし
マスケットキャラクター

けんとかん

豊橋市歯科口腔保健推進計画

豊橋市は、むし歯や歯周病の有病率が国・県と比べて高い状況にあります。

この計画は、乳幼児から高齢者まで、ライフステージごとの特性に応じた歯科口腔保健の取組みを効果的かつ総合的に進め、生涯にわたる歯と口の健康の保持増進、健康寿命の延伸を目指して策定したものです。

概要版



計画の体系と基本方針別取組み

生涯にわたる歯と口の健康の保持増進

～自分の歯でおいしく食べることができる歯と口を目指して～

基本方針

1 乳幼児から高齢者まで生涯を通じたライフステージごとの切れ目のない支援

2 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な者への歯科口腔保健対策の推進

3 歯科口腔保健対策を推進するために必要な社会環境の整備

主な取組み

(1)乳幼児期における健全な歯と口の育成

(2)学齢期におけるむし歯と歯肉炎の予防

(3)成人期【妊産婦含む】における歯周病と歯の喪失予防

(4)高齢期における歯の喪失防止

(1)障害者（児）、要介護高齢者、在宅療養者における受診したいときに受診できる環境づくり

(1)知識の普及啓発

(2)歯と口の健康づくりに携わる者の支援と資質の向上

(3)災害時の歯科口腔保健対策

豊橋市